

うみねこ

装置の試運転について

東日本大震災で停止しておりました各装置の点検・復旧工事が進み、1月中旬から装置の試運転を順次開始いたします。復旧では、電気設備等の上層階への移設や建屋の水密性向上などの津波対策を講じております。試運転は、十分な期間を確認にあて安全を確保し慎重に作業を進めてまいります。

なお、試運転中一時的にフレアーの炎の増大が予想されます。炎が大きくなると予想される際には、その都度広報車等によりご連絡いたします。

また、工事期間中は、多数の工事車両が入構し、地元の皆様大変なご迷惑をお掛けしまして誠に申し訳ございません。生産再開まで、工事車両等の通行は続きますが、なお、いっそうの渋滞緩和対策を講じ、交通安全には万全を期してまいりますので宜しくお願い申し上げます。

仙台製油所最大の使命は、東北地方を中心とする皆様への石油製品の安定供給であります。引き続き早期の生産再開を目指して、全力を挙げて復興を行ってまいります。



JX日鉱日石エネルギー株式会社 仙台製油所



〒985-0901 仙台市宮城野区港5-1-1
電話番号 022-363-1190

<http://www.noj-jx-group.co.jp/company/about/gaiyou/jigyousho/sendai/index.html>

東地区タンクローリー出荷設備の第1期工事完了

東地区に仮設しております、タンクローリー出荷設備を本設化して増強する工事をおこなってまいりましたが、このほど第1期工事が完了し、11月9日から使用を開始しました。これにより、冬場に向けた灯油、LPGの安定供給が可能となりました。



東西地区連絡橋(サンブリッジ)の完成

製油所周辺の道路事情を考慮し、西地区(多賀城側)からのタンクローリー入出構を可能とするための、大型車両が通行可能な東西地区連絡橋を建設してまいりましたが10月末に完成しました。5月から平蔵屋石油店SS殿所在の交差点を経て、製油所に入構し、出構は、貞山運河沿いを經由して大代橋交差点に出るルートを臨時に通行してまいりましたが、橋の完成により西地区からの入出構に戻りました。東西地区連絡橋の建設により、災害時の消防車両等の東西地区間の効率的な移動も可能となりました。



臨時通行中は騒音や振動でご迷惑をお掛けしましたが、格段のご高配を賜りましたこと厚く御礼申し上げます。